

4 TABLE OF CONTENTS - TABLE OF CONTENTS

9.1	number + も / number + しか + negative	39
10	Lecture 10 六月四日 (月曜日)	41
10.1	Volitional Form	41
11	Lecture 11 六月六日 (水曜日)	45
11.1	Volitional Form (Continued)	45

1 Lecture 1 五月三日（水曜日）

1.1 Potential Forms

We have the following rule for changing verbs to their potential forms:

- る-verb → られる
- う-verb → ～える
- Irregular verbs: くる → こられる する → できる

Example 1.1.1

る-verbs

- 食べる → 食べられる → 食べられます
- 見る → 見られる → 見られます

う-verbs

- 行く → 行ける → 行けます
- 飲む → 飲める → 飲められます
- 話す → 話せる → 話せます

Exercise 1.1.1 (げんき II - 37 ページ、パート A)

Convert the base forms to their potential forms:

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. はなす → はなせる | 2. する → できる |
| 3. いく → いける | 4. ねる → ねられる |
| 5. くる → こられる | 6. みる → みられる |
| 7. やめる → やめられる | 8. かりる → かりられる |
| 9. のむ → のめる | 10. まつ → まてる |
| 11. およぐ → およげる | 12. はたらく → はたらける |
| 13. あむ → あめる | |

Exercise 1.1.2 (げんき II - 37 ページ、パート B)

We can drop the ら in ～られる. This was originally colloquial, but has now become the norm that it is acceptable to do this even in written text.

Describe the things that Mary can do.

1. メアリーさんは日本語曲がう歌えます。
2. メアリーさんはヴァイオリンが弾けます。
3. メアリーさんは空手道ができます。
4. メアリーさんは寿司が食べられます。
5. メアリーさんは料理ができます。
6. メアリーさんは日本語で電話がかけられます。
7. メアリーさんは車を運転ができます。
8. メアリーさんはセーターが編めます。
9. メアリーさんは日本語で手紙がかけます。
10. メアリーさんは朝早くで起きられる。
11. メアリーさんは温かいお風呂に入られる。

2 Lecture 2 五月七日（月曜日）

2.1 Vocabulary 1

名詞 Nouns

* ウェイター		waiter
おたく	お宅	(someone's) house/home
おとな	大人	adult
がいこくご	外国語	foreign language
がっき	楽曲	musical instruments
からて	空手	karate
* カレー		curry
きもの	着物	kimono; Japanese traditional dress
* こうこく	広告	advertisement
こうちゃ	紅茶	black tea
ことば	言葉	language
ゴルフ		golf
セーター		sweater
ぞう	象	elephant
バイオリン		violin
バイク		motorcycle
ぶっか	物価	(consumer) prices
ぶんぽう	文法	grammar
べんごし	弁護士	lawyer
* ぼしゅう	募集	recruitment
* みせ	店	shop; store
やくざ		yakuza; gangster
やくそく	約束	promise; appointment
レポート		(term) paper; report
* わたくし	私	I (formal)

* are words that appear in dialogues.

い終わるの形容詞 | い - adjectives

うれしい	嬉しい	glad
かなしい	悲しい	sad
からい	辛い	hot and spicy; salty
きびしい	厳しい	strict
すごい		incredible; awesome
ちかい	近い	close; near

な終わるの形容詞 | な - adjectives

- * いろいろ（な） various; different kinds of
- しあわせ（な） 幸せ happy (lasting happiness)
- * だめ（な） no good

う終わるの動詞 | う - verbs

- | | | |
|----|----|---|
| あむ | 編む | to knit (～を) |
| かす | 貸す | to lend; to rent
(<i>person</i> に <i>thing</i> を) |
- * がんばる 頑張る to do one's best; to try hard
 - なく 泣く to cry
 - みがく 磨く to brush (teeth); to polish (～を)
 - やくそくをまもる 約束を守る to keep a promise

Irregular Verb

- | | | |
|--------|------|-----------------------------|
| かんだうする | 感動する | to be moved/touched (by...) |
| | | (～に) |

2.2 ～し

文法 2.2.1 (～し)

We can use ～し to conjugate reasons. The form for using ～し is:

short form + し

Exercise 2.2.1

Write the present affirmative and present negative tenses for the following, using ～し and ending. After that, write down the past tense form of the statements.

	<i>present affirmative</i>	<i>present negative</i>
おもしろいです	おいしいし	おいしくないし
きれいです	きれいだし	きれいじゃないし
がくせいです	がくせいだし	がくせいじゃないし
かんだうする	かんだうだし	かんだうじゃないし
たべたいです	たべたいし	たべたくないし
すんでいます	すんでいるし	すんでいないし
いけます	いけるし	いけないし
	<i>past affirmative</i>	<i>past negative</i>
おもしろいです	おもしろかったし	おもしろじゃなかったし
きれいです	きれいだったし	きれいじゃなかったし
がくせいです	がくせいだったし	がくせいじゃなかったし
かんだうする	かんだうだったし	かんだうじゃなかったし
たべたいです	たべたかったし	たべたくなかったし
すんでいます	すんでいたし	すんでいなかったし
いけます	いけたし	いけなかったし

Exercise 2.2.2 (げんき II - 39 ページ、パート A)

物価が高いし、人がたくさんいるし

Answer the questions using ～し～し. Examine the ideas in the cues and decide whether you want to answer in the affirmative or negative form.

Example:

Q: 日本に住みたいです。

A: (物価が高いです。人がたくさんいます。)

→ 物価が高いし、人がたくさんいるし、住みたくないです。

1. 今週は忙しいですか。

(試験があります。宿題がたくさんあります。)

答え: ええ、忙しいです、試験があるし、宿題もたくさんあるし。

2. 新しいアルバイトはいいですか。

(会社に近いです。静かです。)

答え: 会社に近いし、静かだし、新しいアルバイトはいいですよ。

3. 経済の授業をとりますか。

(先生は厳しいです。長いレポートを書かなきゃいけません。)

答え: 経済の授業を取りたくないです、先生は厳しいし、長いレポートを書かなきゃいけないし。

4. 旅行は楽しかったですか。

（たべものはおいしくなかったです。言葉がわかりませんでした。）

答え：楽しくなかったです、食べ物が美味しくなかったし、言葉がわかりませんだし。

5. 今晚、パーティーにいきますか。

（かぜをひいています。昨日もパーティーに行きました。）

答え：今晚のパーティーに行きません、かぜをひいているし、昨日もパーティーにいったし。

6. 日本語の新聞が読めますか。

（漢字が読めません。文法がわかりません。）

答え：読めないです、漢字が読めないし、文法もわからないし。

7. 一人で旅行ができますか。

（日本語が話せます。もう大人です。）

答え：できますよ、日本語が話せるし、もう大人だし。

8. 田中さんが好きですか。

（うそをつきます。約束を守りません。）

答え：あんまり好きじゃないです、うそをつくし、約束を守れないし。

2.3 ～そうです

文法 2.3.1 (～そうです)

「～そうです」 has the “looks like” meaning in English. For example,

美味しそうです。

Looks delicious.

The negative form of ～そうです is ～なさそうです.

Another usage of ～そうです is as follows:

(形容詞) + そう + **な** + (名詞)

For example,

美味しそうな寿司です。

Exercise 2.3.1

げんき II、42 ページ、(III) C の宿題を練習してください。

2.4 漢字

漢字の歴史と書き方を簡単に紹介しました。

Note (Brief History and Information)

- *Kanji are Chinese characters.*
 - *Kanji were introduced to Japan 1500 years ago, when Japan has yet to have its own writing system.*
 - *Both hiragana and katakana are evolutions of simplified Chinese characters later on.*
 - *Kanji represents both meanings and sounds.*
 - *(Just as in Chinese,) most Kanji have multiple readings, which can be divided into 2 types:*
 - *On-yomi (音読み) (Chinese readings)*
 - * *derived from pronunciations in China*
 - * *some Kanji has more than one on-yomi due to temporal and regional variations in Chinese pronunciation*
 - *kun-yomi (訓読み) (Japanese readings)*
-

Note (Forms of Kanji)

There are roughly 4 types of Kanji based on their formation:

- **Pictograms** - *Kanji created from pictures (e.g. 山)*
 - **Simple ideograms** - *Kanji made from dots and lines to represent numbers of abstract concepts (e.g. 三、上)*
 - **Compound ideograms** - *Kanji made from two or more kanji characters (e.g. 曜)*
 - **Phonetic-ideographic characters** - *Kanji made of two parts: a meaning element and a sound element*
-

3 Lecture 3 五月九日（水曜日）

3.1 ～てみます

文法 3.1.1 (～てみます)

「～てみます」 has the meaning of “shall try”. For example,

食べてみます。
(I) *shall try* to eat.

Exercise 3.1.1 (げんき II - 43 ページ、IV パート A)

Respond to the following sentences using ～てみる.

Example:

A: この服はすてきですよ。

B: じゃあ、着てみます。

1. 経済の授業はおもしろかったですよ。

答え: じゃあ、取ってみます。

2. あの映画を見て泣きました。

答え: じゃあ、見てみます。

3. このほんはかんどうしました。

答え: じゃあ、読んでみます。

4. このケーキはおいしいですよ。

答え: じゃあ、食べてみます。

5. 東京はおもしろかったですよ。

答え: じゃあ、行ってみます。

6. この CD はよかったですよ。

答え：じゃあ、聞いてみます。

7. この辞書は便利でしたよ。

答え：じゃあ、使ってみます。/じゃあ、買ってみます。

Exercise 3.1.2 (げんき II - 43-44 ページ、IV パート B)

You are at a shopping center. Ask store attendants whether you can try out the following, using appropriate verbs.

Example:

Customer : すみません。使ってもいいですか。

Store attendant : どうぞ、使ってみてください。

1. (服)

お客様：すみません。ワンピースを着ててもいいですか。

店員：どうぞ、着てみてください。

2. (椅子)

お客様：すみません。椅子に座ってもいいですか。

店員：どうぞ、座ってください。

3. (ギター)

お客様：すみません。ギターを弾いててもいいですか。

店員：どうぞ、弾いてみてください。

4. (自転車)

お客様：すみません。自転車に乗っててもいいですか。

店員：どうぞ、乗っててください。

5. (靴)

お客様：すみません。靴を履いててもいいですか。

店員：どうぞ、履いてみてください。

Exercise 3.1.3 (げんき II - 44 ページ、IV パート C)

Talk about what you want to try in the following places.

Example: インド (India)

A : インドに行ったことがありますか。

B : いいえ。ありません。でも、行ってみたいです。

A : そうですか。インドで何がしたいですか。

B : インドで象を見たり、ヨガ (Yoga) を習ったりしてみたいです。

4 Lecture 4 五月十四日（月曜日）

4.1 ～なら

文法 4.1.1 (なら)

A statement of the form “noun A なら predicate X” says that the predicate X applies only to A and is not more generally valid. The main ideas of a なら sentence, in other words, are contrast (as in Situation 1) and limitation (as in Situation 2).

Example 4.1.1 (Situation 1)

Q: ブラジルに行ったことがありますか。

Have you ever been to Brazil?

A: チリなら行ったことがありますが、ブラジルは行ったことがありません。¹

I've been to Chile, but never to Brazil.

Example 4.1.2 (Situation 2)

Q: 日本語がわかりますか。

Do you understand Japanese?

A: ひたがならわかります。

If it is (written) in hiragana, yes.

Note

なら introduces a sentence that says something “positive” about the item that is contrasted. In the first situation above, なら puts Chile in a positive light, and in contrast with Brazil, which the question was originally

Note

Optionally, we can keep the particle に before なら in this example. Particles such as に, で, and から may, but do not have to, intervene between the noun and なら, while は, が, and を never go with なら.

The examples illustrate a good way to keep the conversation ball rolling by adding related information to a question that can simply be answered with a no. Q can then use the “positive” information received from A to continue the conversation, instead of just ending the conversation or have a difficult time continuing it.

about. In the second situation, a smaller part, namely hiragana, is brought up and contrasted with a larger area, namely, the language as whole.

Exercise 4.1.1 (げんき II - 44 ページ、V パート A)

Answer the questions as in the example.

例：

Q: メアリーさんはけさ、コーヒーを飲みますか。

A: (○ tea × coffee)

→ 紅茶^{こうちゃ}なら飲みましたが、コーヒーは²飲みませんでした。

1. メアリーさんはバイクに乗れますか。(○ bicycle × motorbike)

答え：自転車なら乗れますが、バイクには乗れません。

2. メアリーさんはニュージーランドに行ったことがありますか。(○ Australia × New Zealand)

答え：オーストラリアなら行ったことがあります、ニュージーランドはまだ行ったことはありません。

3. メアリーさんはゴルフをしますか。(○ tennis × golf)

答え：テニスならしますが、ゴルフはしたことないです。

4. けんさんは日本の^{けいざい}経済に^{きょうみ}興味がありますか。(○ history × economics)

答え：歴史なら興味がありますが、経済はあまり興味がありません。

5. けんさんは彼女がいますか。(○ friend × girlfriend)

答え：友達ならいますが、彼女はいません。

6. けんさんは土曜日に出かけられますか。(○ Sunday × Saturday)

答え：日曜日なら出かけられますが、土曜日はちょっといけません。

Exercise 4.1.2 (げんき II - 45 ページ、V パート B)

Answer the following questions. Use ～なら whenever possible.

例：

Q: スポーツをよく見ますか。

A: ええ、野球^{やきゅう}なら見ます。/ いいえ、見ません。

1. 外国語ができますか。

答え：はい、中国語、英語、マレー語、広東語と台湾語ならできます。

2. アルバイトをしたことがありますか。

答え：はい、^{かんこうちょう}官公庁に^{ぶんせき}データ分析の仕事がしたことがあります。

3. 日本の料理が作れますか。

答え：いいえ、日本の料理が好きですが、作れません。

2

Note

It is entirely okay for us to use は here instead of を as we would normally do, since we are trying to make a comparison between コーヒー and 紅茶.

4. 有名人に会ったことがありますか。

答え：いいえ、そういう機会がないです。

5. 楽器でできますか。

答え：いいえ。でも、ギターなら前に学びました。

6. お金を貸せますか。

答え：お金を貸せませんが、何のお手伝いをほしいですか。

4.2 一週間に三回

文法 4.2.1 ((period) に (frequency))

We can describe the frequency of events over a period of time using the following framework:

(period) に (frequency) (frequency) per (period)

Example 4.2.1

私は一週間に三回髪を洗います。

私は一ヶ月に一回家族に電話をかけます。

父は一年に二回旅行します。

Exercise 4.2.1 (げんき II - 45 ページ、VI パート A)

Express the following activities and their frequencies as in the given example.

例：

eat twice a day

一日に二回食べます。

1. *brush (teeth) twice a day*

→ 一日に三回歯を磨きます。

2. *sleep seven hours a day*

→ 一日に七時寝ます。

3. *study three hours a day*

→ 一日に三時勉強します。

4. *do house chores once a week*

→ 一週間に一回家事をします。

5. *do the laundry twice a week* → 一週間に二回洗濯します。

6. *do part-time job three days a week*

→ 一週間に三日アルバイトをします。

7. *go to school five days a week*

→ 一週間に五日学校に行きます。

8. *go to the movies once a month*

→ 一ヶ月に一回映画館^{えいが かん}に行つて、映画を見ます。

Exercise 4.2.2 (げんき II - 46 ページ、VI パート B)

From the last exercise, create questions above the given activities using the following method:

$$\left\{ \begin{array}{c} \text{一日} \\ \text{一週間} \\ \text{一ヶ月} \end{array} \right\} \text{に} \left\{ \begin{array}{c} \text{何回} \\ \text{何時間} \\ \text{何日} \end{array} \right\} \sim \text{ますか}$$

例：

A: B さんは一日に何回食べますか。

B: そうですね。たいてい一日に二回食べます。朝食は食べません。

5 Lecture 5 五月十六日（水曜日）

Exercise 5.0.1 (げんき II - 47 ページ、VII パート A)

Answer the following questions.

1. 子供の時に何ができましたか。何ができませんでしたか。
2. 百円で何が買えますか。
3. どこに行ってみたいですか。どうしてですか。
4. 子供の時、何がしてみたかったですか。
5. 今、何がしてみたいですか。
6. 一日に何時間ぐらい勉強しますか。
7. 一週間に何回レストランに行きますか。
8. 一ヶ月にいくらぐらい使いますか。

6 Lecture 6 五月二十二日（火曜日）

6.1 ほしい

文法 6.1.1 (ほしい)

ほしい means “(I) want (something)”. It is an い - **adjective** and conjugates as such. The object of desire is usually followed by the particle が³. In **negative sentences**, the particle は is also used.

いい漢字の辞書が**ほしい**です。

I want a good kanji dictionary.

子供の時、ゴジラのおもちゃが**ほ**しかったです。

When I was young, I wanted a toy Godzilla.

お金はあまり**欲**しく**ない**です。

I don't have much desire for money.

(私は) X が ほしい I want X.

ほしい is similar to たい (I want to do...), in that its use is primarily limited to the first person, the speaker. These words are called “**private predicates**,” and they refer to the inner sensations which are known only to the person feeling them. Everyone else needs to rely on observations and guesses when they want to claim that “person X wants such and such.” Japanese grammar, ever demanding that everything be stated in explicit terms, therefore calls for an extra device for sentences with private predicates as applied to the second or third person.¹

You can quote the people who say that they are feeling these sensations.

ロバートさんはパソコンが**ほしい**と言っています。

Robert says he wants a computer.

You can make clear that you are only making a guess.

¹ Among the words we have learned so far, 悲しい (sad), いれしい (glad), and 痛い (painful) are private predicates. The observations we make about ほしい below apply to these words as well.

京子さんはクラシックの CD がほしくないでしょう。

It is likely that Kyoko does not want a CD of classical music.

Or you can use the special construction which says that you are making an observation of a person feeling a private-predicate sensation. In an earlier lesson (in JAPAN102R), we were introduced to the verb たがる. which replaces たい.

智子さんは英語を習いたがっています。

(I understand that) Tomoko wants to study English.

ほしい too has a special verb counterpart, ほしがる. It conjugates as an u-verb and is usually used in the form 欲しがっている, to describe an observation that the speaker currently thinks holds true. Unlike ほしい, the particle after the object of desire is を.

トムさんは友達を欲しがっています。

(I understand that) Tom wants a friend.

Example 6.1.1

1. みずさ先生はミニファミコンがほしいと言っていました。
2. みずさ先生はミニファミコンがほしいと思います。

Exercise 6.1.1 (げんき II - 61 ページ、I パート A)

Items marked with ○ are what you want, and items marked with × are what you do not want. Make sentences using ほしい.

1. ○ money
→ お金がほしいです。
2. × sweater
→ セーターが欲しくありません。
3. × personal computer
→ パソコンは欲しくありません。
4. ○ motorbike
→ バイクがほしいです。
5. × plush toy
→ めいぐるみは欲しくありません。

Exercise 6.1.2 (げんき II - 61 ページ、I パート B)

Items marked with ○ are what you wanted when you were a child, and items marked with × are what you did not want. Make sentences using ほしい.

1. ○ プレーステーション
→ 子供の時、プレイステーションが欲しかったです。
2. × 指輪
→ 子供の時、指輪はほしくなかったです。
3. × 腕時計^{うで}
→ 子供の時、腕時計は欲しくありません。
4. ○ おもちゃ
→ 子供の時、おもちゃが欲しかったです。
5. × 花束^{はなたば}
→ 子供の時、花束がほしくなかったです。

6.2 ～かもしれません

文法 6.2.1 (～かもしれません)

The usage of かもしれません is similar to that of でしょう that was introduced in Lesson 12 (JAPAN102R), which we use for stating possibilities.

かもしれません is placed after the short forms of predicates, in the affirmative and in the negative, in the present as well as the past tense.

あしたは雨が降るかもしれません。

It may rain tomorrow.

田中さんより、鈴木さんのほうが背が^せ高いかもしれません。

Suzuki is perhaps taller than Tanaka.

あしたは天気が良くないかもしれません。

The weather may not be good tomorrow.

トムさんは、子供の時、いじわるだったかもしれません。

Tom may have been a bully when he was a kid.

Just like でしょう, かもしれません goes directly after a noun or a な - adjective in the present tense affirmative sentences. In other words, だ is dropped in these sentences.

トムさんはカナダ人だ。

→ トムさんはカナダ人かもしれません。

Tom is a Canadian.

→ *Tom might be a Canadian.*

山下先生は犬が嫌いだ。

→ 山下先生は犬が嫌いかもしれません。

Professor Yamashita is not fond of dogs.

→ *It is possible that Professor Yamashita is not fond of dogs.*

Present tense, affirmative

verbs:	行く	} かもしれません
い - adjectives:	寒い	
な - adjectives:	元気	
noun + です	学生	

Exercise 6.2.1 (げんき II - 63 ページ、II パート A)

Use the hints to change the following sentences using ～かもしれません.

1. 女の方は会社員です。(maybe)
→ 女の方は会社員かもしれません。
2. 男の方は先生です。(maybe not)
→ 男の方は先生じゃないかもしれません。
3. 女の方はテニスが上手です。(maybe)
→ 女の方はテニスが上手かもしれません。
4. 男の方は背が低い^{ひく}です。(maybe not)
→ 男の方は背が低くないかもしれません。
5. 今、寒いです。(maybe not)
→ 今、寒くないかもしれません。
6. 女の方は今日テニスをしてします。(maybe)
→ 女の方は今日テニスをするかもしれません。
7. 男の方と女の方は、今、駅にいます。(maybe not)
→ 男の方と女の方は、今、駅にいないかもしれません。
8. 男の方は結婚しています。(maybe)
→ 男の方は結婚しているかもしれません。
9. 男の方と女の方は夫婦です。(maybe not)
→ 男の方と女の方は夫婦じゃないかもしれません。
10. 女の方は男の方に興味があります。(maybe)
→ 女の方は男の方に興味があるかもしれません。

7 Lecture 7 五月二十三日（水曜日）

7.1 Vocabulary 2

名詞 Nouns

あに	兄	(my) older brother
* おおやさん	大家さん	landlord; landlady
* おかえし	お返し	return (as a token of gratitude)
おくさん	奥さん	(your/his) wife
おじさん		uncle; middle-aged man
おばさん		aunt; middle-aged woman
グラス		tumbler; glass
クリスマス		Christmas
ごしゅじん	ご主人	(your/her) husband
さら	皿	plate; dish
じかん	時間	time
チケット		ticket
* チョコレート		chocolate
トレーナー		sweat shirt
ぬいぐるみ		stuffed animal (e.g. teddy bear)
ネクタイ		necktie
* バレンタインデー		St. Valentine's Day
ビデオカメラ		camcorder
ふうふ	夫婦	married couple; husband and wife
* ホワイトデー		"White Day" (yet another gift-giving day)
マフラー		winter scarf
まんが	漫画	comic book
マンション		multistory apartment building; condominium
みかん		mandarin orange
みなさん	皆さん	everyone; all of you

ゆびわ	指輪	ring
ラジオ		radio
りょうしん	両親	parents
りれきしょ	履歴書	résumé

い終わる形容詞 い - **adjectives**

* ほしい	欲しい	to want (<i>thing が</i>)
-------	-----	----------------------------

な終わる形容詞 な - **adjectives**

けち（な）		stingy; cheap
-------	--	---------------

う終わる動詞 う - **verbs**

おくる	送る	to send (<i>person に thing を</i>)
* にあう	似合う	to look good (on somebody) (<i>thing が</i>)

る終わる動詞 る - **verbs**

あきらめる	諦める	to give up (～を)
* あげる		to give (to others) (<i>person に thing を</i>)
* くれる		to give (me) (<i>person に thing を</i>)
できる		to come into existence; to be made (～が)

Irregular Verbs

そうだんする	相談する	to consult (<i>person に</i>)
プロポーズする		to propose marriage (<i>person に</i>)

Adverbs and Other Expressions

* おなじ	同じ	same
* ～くん	～君	Mr./Ms. ... (casual)
* こんな～		... like this; this kind of...
～たち	達	[makes a noun plural]
わたしたち	私達	we
* ちょうど		exactly
どうしたらいい		what should one do
よく		well

Counters

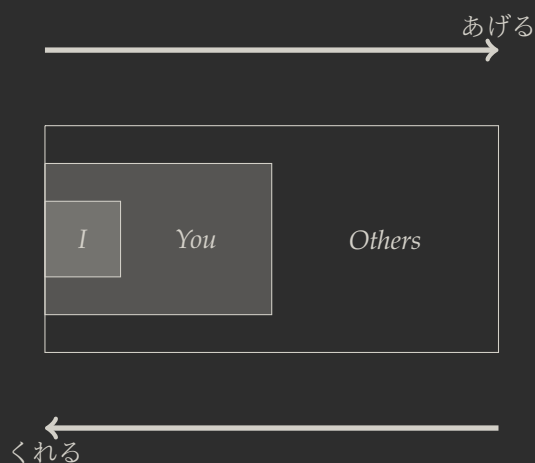
* ～こ	～個	[generic counter for smaller items]
------	----	-------------------------------------

～さつ	～冊	[counter for bound volumes]
～だい	～台	[counter for equipment]
～ひき	～匹	[counter for smaller animals]
～ほん	～本	[counter for long objects]

7.2 あげる/くれる/もらう

文法 7.2.1 (あげる/くれる/もらう)

Japanese has two verbs for giving. The choice between the pair depends on the direction of the transaction. Refer to the following diagram for a reference of what to use:



With both あげる and くれる, the giver is the subject of the sentence, and is accompanied by the particle は or が. The recipient is accompanied by the particle に.

$$(giver) \text{ は / が } (recipient) \text{ に } \left\{ \begin{array}{l} \text{あげる} \\ \text{くれる} \end{array} \right\}$$

(giver) gives to (recipient)

Transactions that are described with the verb くれる can also be described in the terms of “receiving” or もらう. With もらう, it is the recipient that is the subject of the sentence, with は or が, and the giver is accompanied by the particle に or から.

$$(recipient) \text{ は / が } (giver) \text{ に / から } \text{もらう}$$

(recipient) receives from (giver)

Example 7.2.1

Below are some example sentences.

1. わたしはその女の人に花をあげます。
2. その女の人は男の人に時計をあげました。
3. 両親が（私に）新しい車をくれるかもしれません。
4. 私は姉に/姉から古い辞書をもらえました。
5. 姉が私に古い辞書をくれました。

Note (くれる is only possible when “I” am involved)

When a transaction takes place between two people other than yourself, the verb to use is normally あげる. くれる is possible only in limited contexts in which you think you yourself have benefited because somebody very close to you has received something. It should be relatively easy for you to identify yourself with a member of your immediate family or a very good friend, for example,

だいとうりょう
大統領が妹に手紙をくれました。

Note (もらう and くれる)

もらう is like くれる and implies that you identify yourself more closely with the recipient than with the giver. Thus it is wrong to use もらう if you receive from me, for example¹

×（あなたは）私から手紙をもらいましたが。

You can use もらう for third-party transactions if you can assume the perspective of the recipient.

妹は大統領に手紙をもらいました。

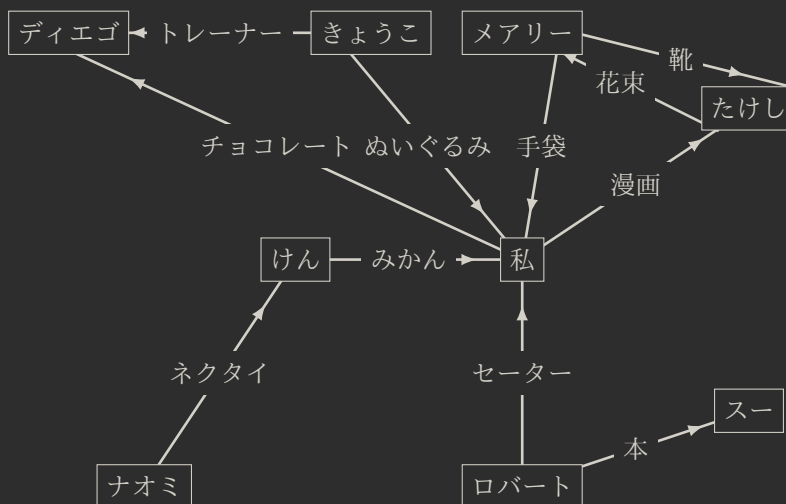
¹ This is one indication that nobody can be completely detached from their ego.

8 Lecture 8 五月二十八日（月曜日）

8.1 あげる/くれる/もらう (Continued)

Exercise 8.1.1 (げんき II - 66 ページ、V パート D)

Refer to the following diagram and describe who gave what to whom using あげる/くれる/もらう.



1. トレーナー

あげる：きょうこさんはディエゴさんにトレーナーをあげました。
もらう：ディエゴさんはきょうこさんにトレーナーをもらいました。

2. チョコレート

あげる：ディエゴにチョコレートをあげました。

3. ぬいぐるみ

くれる：きょうこさんがぬいぐるみをくれました。
もらう：私はきょうこさんからぬいぐるみをもらえました。

4. 手袋

くれる：メアリーさんが手袋をくれました。

もらう：私はメアリーさんから手袋をもらえました。

5. 花束

あげる：たけしさんはメアリーさんに花束をあげました。

もらう：メアリーさんはたけしさんに花束をもらえました。

6. 靴

あげる：メアリーさんはたけしさんに靴をあげました。

もらう：たけしさんはメアリーさんに靴をもらえました。

7. 漫画

あげる：たけしさんに漫画を上げました。

8. 本

あげる：ロバートさんはスーさんに本をあげました。

もらう：スーさんはロバートさんに本をもらえました。

9. セーター

くれる：ロバートさんがセーターをくれました。

もらう：ロバートさんからセーターをもらえました。

10. ネクタイ

あげる：ナオミさんはけんさんにネクタイをあげました。

もらう：けんさんはナオミさんからネクタイをもらえました。

11. みかん

くれる：けんさんがみかんをくれました。

もらう：けんさんにみかんをもらえました。

8.2 ～とらどうですか

文法 8.2.1 (～たらどうですか)

たらどうですか *after a verb conveys **advice or recommendation**. The initial た in たらどうですか stands for the **same ending as in the past tense short form** of a verb in the affirmative. In casual speech, たらどうですか can be shortened to たらどう or たら.*

たらどうですか *may sometimes have a **critical tone**, criticizing the person for not having performed the activity already. It is, therefore, safer not to use it unless you have been taped for consultation.*

*Also, the pattern is **not used for extending invitations**. If, for example, you want to invite your friend to come visit, you do not want to use た*

らどうですか, *but should use* ません.

うちに来ませんか。

× うちに来たらどうですか。

Example 8.2.1

1. もっと勉強したらどうですか。
2. 薬^{くすり}をのんだらどうですか。

Exercise 8.2.1 (げんき II - 68 ページ、IV パート A)

Give advice to the people below.

- メアリー：日本で仕事がしたいんです。
 1. *check newspaper*
 2. *consult with the teacher*
 3. *send résumé to company*
- ジョン：彼女がほしいです。でも、できないんです。
 4. *go to a party*
 5. *join a club*
 6. *give up*
- けん：彼女と結婚したいんです。
 7. *propose marriage*
 8. *give her a ring*
 9. *meet her parents*

Solution

1. 新聞を見たらどうですか。
2. 先生に相談してたらどうですか。
3. 履歴書を会社に送ったらどうですか。
4. パーティーに行ったらどうですか。
5. サークルを入ったらどうですか。
6. 諦めたらどうですか。
7. プロポーズしたらどうですか。
8. 指輪をあげたらどうですか。

9. 彼女の両親を会いに行ったらどうですか。

Exercise 8.2.2 (げんき II - 68 ページ、IV パート B)

Give the following people the right suggestion using 〜たらどうですか.

1. 美味しいケーキは食べたいんです。
答え：ケーキ屋に行ったらどうですか。
2. 安いカメラがほしいんです。
答え：ネットで調べたらどうですか。
3. ちょっと太ったんです。
答え：運動したらどうですか。
4. この頃疲れてるんです。
答え：少し休憩したらどうですか。
5. 勉強が大嫌いなんです。
答え：勉強をゲームとしたらどうですか。
6. よく寝られないんです。
答え：本を読んだらどうですか。
7. 友達ができないんです。
答え：サークルに入ったらどうですか。
8. お金がないんです。
答え：アルバイトをしたらどうですか。
9. 彼/彼女がけちで、何もくれないんです。
答え：彼/彼女と話したらどうですか。

8.3 数え方

かぞ 数え方

	こ (個) small items	さつ (冊) bound volumes	ひき (匹) small animal	ほん (本) long objects	だい (台) equipment	まい (枚) flat objects
1	<u>い</u> っこ	<u>い</u> っさつ	<u>い</u> っぴき	<u>い</u> っほん	いちだい	いちまい
2	にこ	にさつ	にひき	にほん	にだい	にまい
3	さんこ	さんさつ	さんびき	さんほん	さんだい	さんまい
4	よんこ	こんさつ	よんひき	よんほん	よんだい	よんまい
5	ごこ	ごさつ	ごひき	ごほん	ごだい	ごまい
6	<u>ろ</u> っこ	ろくさつ	<u>ろ</u> っぴき	<u>ろ</u> っほん	ろくだい	ろくまい
7	ななこ	ななさつ	ななひき	ななほん	ななだい	ななまい
8	<u>は</u> っこ	<u>は</u> っさつ	<u>は</u> っぴき	<u>は</u> っほん	はちだい	はちまい

9	きゅうこ <u>じゅっこ</u> <u>じっこ</u>	きゅうさつ <u>じゅっさつ</u> <u>じっさつ</u>	きゅうひき <u>じゅっぴき</u> <u>じっぴき</u>	きゅうほん <u>じゅっほん</u> <u>じっほん</u>	きゅうだい じゅうだい	きゅうまい じゅうまい
How many	なんこ/ いくつ	なんさつ	なんびき	なんほん	なんだい	なんまい
Eg.	candy tomato eraser	book magazine dictionary	cat dog snake bottle	pencil umbrella movie bicycle	computer TV car	paper plate T-shirt

9 Lecture 9 五月三十日（水曜日）

9.1 number + も / number + しか + negative

文法 9.1.1 (も/しか)

Recall the basic structure of expressing numbers in Japanese.

$$\text{noun} \left\{ \begin{array}{c} \text{が} \\ \text{を} \end{array} \right\} + \text{number}$$

You can add も to the number word when you want to say “as many as”.

You can add しか to the number word, and turn the predicate into the negative when you want to say “as few as” or “only”.

Example 9.1.1

1. 私の母は猫を三匹^かも飼っています。
2. 昨日のパーティーには学生が二十人も来ました。
3. 私は日本語の辞書を一冊しか持っていません。
4. この会社にはパソコンが二台しかありません。

Exercise 9.1.1 (げんき II - 69 ページ、V パート B)

Describe the activities carried out by メアリーさん and ジョンさん as in the table below using ～も and ～しか.

	ハムバッカー	本	ディーヴィディー	ジュース	時間
	食べました	読みました	持っています	飲みました	寝ます
メアリー	1	1	50	3	11
ジョン	4	6	2	1	5

1. メアリーさんはハムバッカーを一個しか食べません。
ジョンさんはハムバッカーを四個も食べます。
2. メアリーさんは本一冊しか読みません。
ジョンさんは本を六冊も読みます。
3. メアリーさんはディーヴィディーを五十枚を持っています。
ジョンさんはディーヴィディを二枚しか持っていません。
4. メアリーさんはジュースを三本も飲みます。
ジョンさんはジュースを一本しか飲みません。
5. メアリーさんは十一時間も寝ます。
ジョンさんは五時間しか寝ません。

10 Lecture 10 六月四日（月曜日）

10.1 Volitional Form

文法 10.1.1 (Volitional Form)

The **volitional form** of a verb is a less formal, more casual equivalent of ましょう. You can use it to suggest a plan to a close friend, for example.

The rule around volitional form is as follows:

「る」動詞: Drop the final ~る and add ~よう

食べる → 食べよう

「う」動詞: Change the final ~う sound to ~おう

行く → 行こう 待つ → 待とう

話す → 話そう 読む → 読もう

買う → 買おう 死ぬ → 死のう

泳ぐ → 泳ごう 取る → 取ろう

遊ぶ → 遊ぼう

irregular verbs:

くる → こよう する → しよう

You can also use volitional plus the question particle か^s to ask for an opinion in your offer suggestion.

Example 10.1.1 (Basic examples)

1. 明日は授業がないから、今晚、どこかに食べに行こう。
2. 結婚しよう。

Example 10.1.2 (Using が to ask for opinion for an offer)

1. 手伝おうか。
2. 友達が面白いと言っていたから、この映画を見ようか。
3. 今度、いつ会おうか。

文法 10.1.2 (Volitional Form + と思っています)

We can use volitional form + と思っています to talk about our determinations.

We can also use the volitional + と思います, which suggests that the decision to perform the activity is being made **on the spot** at the time of speaking. と思っています, in contrast, tends to suggest what you have **already decided** to do something.

Example 10.1.3 (Volitional Form + と思います)

Q: 一万円あげましょう。何に使いますか。

A: 漢字の辞書を買おうとお見ます。

Example 10.1.4 (Volitional Form + と思っています)

Q: 両親から一万円もらったんですか。何に使うんですか。

A: 漢字の辞書を買おうと思っています。

Note

The verbs in volitional forms and verbs in the present tense convey different ideas when they are used with と思います or と思っています. When you use volitionals, you are talking about your intention. When you use the present tense, you are talking about your prediction.

Example 10.1.5 (Difference between present and volitional when appended with と思います)

Volitional:

日本の会社で働こうと思います。

I will/intend to work for a Japanese company.

Present:

日本の会社で働くと思います。

I think they/I will be working for a Japanese company.

Exercise 10.1.1 (げんき II - 85 ページ、I パート B)

Create sentences for the following actions using volitional form.

1. *drink coffee at a coffee shop*
喫茶店でコーヒーを飲もうか。
2. *read magazines in the library*
図書館で雑誌を読もうか。
3. *see a movie in town*
町で映画を見ようか。
4. *take pictures at school*
学校で写真を撮ろうか。
5. *swim in pool*
プールに泳ごうか。
6. *buy hamburgers at McDonald's*
マクドナルドでハンバーガーを買おうか。
7. *dance at a club*
クラブで踊ろうか。
8. *climb a mountain in Nagano*
長野に山に登ろうか。
9. *have a barbecue at a park*
公園でバーベキューにしようか。

11 Lecture 11 六月六日（水曜日）

11.1 Volitional Form (Continued)

Exercise 11.1.1

Describe what each of the following person is planning to do using volitional forms.

1. きょうこ (*do physical exercise*)
きょうこさんは体育運動をしようと思っています。
2. 山下先生 (*quit smoking*)
山下先生はタバコをやめようと思っています。
3. ともこ (*go on a diet*)
ともこさんはダイエットをしようと思っています。
4. ジョン (*get up early in the morning*)
ジョンさんは早く起きようと思っています。
5. ロバート (*practise Japanese all day*)
ロバートさんは一日中に日本語を練習しようと思っています。
6. たけし (*eat more vegetables*)
たけしさんはもっと野菜を食べようと思っています。
7. スー (*make lots of Japanese friends*)
スーさんは日本人の友達をたくさん作ろうと思っています。
8. けん (*look for a job*)
けんさんは仕事を探そうと思っています。

